

1. 目次

2	1. 目次
	2. はじめに
	3. 動作環境
3	4. 安全にお使いいただくためのご注意 (必ずお守りください)
	5. 取扱上のご注意
4	6. 特長
5	7. 仕様
6	8. 各部の名称・説明
7	9. 接続方法
8	10. LEDによる状態確認
	11. 切替え方法
9	12. 切替えロック機能
	13. トラブルシューティング
	免責
12	保証規定・保証書

2. はじめに

この度はパソコン自動切替器**SW-KVM4LX**(以後、本製品と表記)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本製品は、1組のキーボード・マウス・ディスプレイで4台のパソコンを切替えて使用するための切替器です。
本マニュアルは、本製品を正しくご使用いただくための取扱い方法、使用上の注意等について説明するものです。
なお、お読みになった後も本書はお手元に置いてご使用ください。

3. 動作環境

本製品は、以下のハードウェア環境を持つパソコンで動作します。

- 対応パソコン
DOS/V機 (PS/2キーボードコネクタ・USBコネクタ・HD (3WAY) 15pin ディスプレイコネクタを持つ機種) のデスクトップパソコン
※ノートパソコンには対応していません。
- 対応OS
Windows Vista (Enterprise・Ultimate・Business・Home Premium・Home Basic)
Windows Server 2003
Windows XP (Home・Professional)
Windows 2000 (Professional・Server・Advanced Server)
Windows Me・98SE
Linux (Red Hat Linux 8.0・9.0、Turbolinux 10.0動作確認済み)
※カーネルのバージョン・ディストリビューションの仕様により使用できない場合があります。

4. 安全にお使いいただくためのご注意 (必ずお守りください)

■警告：下記の事項を守らないと
火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

- 分解、改造はしないでください。(火災・感電・故障の恐れがあります)
※保証の対象外となります。
- 水などの液体に濡らさないでください。(火災・感電・故障の恐れがあります)
- 小さな子供のそばでは、本製品の取り外しなどの作業をしないでください。
(飲み込んだりする危険性があります)

■注意：下記の事項を守らないと
事故や他の機器に損害を与えたりすることがあります。

- 取り付け・取り外しの際は慎重に作業を行ってください。
(機器の故障の原因となります。)
- 次のような場所では使用しないでください。
 - ①直射日光の当たる場所
 - ②湿気や水分のある場所
 - ③傾斜のある不安定な場所
 - ④静電気の発生する場所
 - ⑤通常の生活環境とは大きく異なる場所
- 長時間の使用後は高温になっております。取扱いにはご注意ください。
(火傷の恐れがあります。)

■お手入れについて

- 清掃するときは電源を必ずお切りください。
- 機器は柔らかい布で拭いてください。
- シンナー・ベンジン・ワックス等は使わないでください。

5. 取扱上のご注意

本製品を経由してパソコンを切替え使用する際は、切替え時の不具合によるハングアップ、ケーブル抜け等、万が一に備えてデータのバックアップをこまめに行うことをお勧めします。

6. 特長

- デスク周りを省スペース化できる**
キーボード・マウス・ディスプレイが1組で済むから、デスク周りをすっきり省スペース化できます。
- クロスインターフェース対応**
キーボードは安定した動作が特長のPS/2接続タイプ、マウスは多機能ボタンやチルトホイール機能に対応したUSBタイプの、クロスインターフェースになっています。
- チルトホイール機能・多機能マウスに対応**
便利なチルトホイール（左右スクロール）機能やボタン数の多い多機能マウスにも対応しています。
- キーボードで簡単切替え（ホットキー切替え）**
4台のパソコンを、[Ctrl] キー×2回押しで簡単に切替えます。
- 切替えロック機能搭載**
[Ctrl]キー×[F12]キーを押すことで切替え機能をロック（ホットキーを無効に）できます。
[Ctrl]キーを多用するゲームやアプリケーションでも本製品を利用できます。
- オートスキャンモード搭載**
接続された4台のパソコンを交互に自動で切替えるオートスキャンモードを搭載しています。
- 同時起動対応**
キーボードポートをエミュレーションしているため、4台のパソコンを同時に起動できます。また、再起動（リブート）時にポートを切替える必要もありません。
- 超高解像度2048×1536ドットまで表示可能**
高性能ディスプレイの画質を最大限に使用できる、超高解像度2048×1536ドットまでの表示に対応しています。
- WindowsだけでなくLinux系OSにも対応**
Windowsはもちろんのこと、サーバー環境などで多用されているLinux系OSにも対応[※]。WindowsとLinuxの混在環境でも使用できます。
[※]カーネルのバージョン・ディストリビューションの仕様により使用できない場合があります。
- オールインワンコネクタ採用**
キーボード・マウス・ディスプレイの信号を1つにまとめたオールインワンコネクタを採用しています。接続も簡単で見た目もすっきりできます。
- 静音仕様**
本製品は切替え時に切替え音（ピープ音）が鳴らない静音仕様です。
- ACアダプタ不要**
パソコンのPS/2キーボードポートより電源を供給し動作するためACアダプタが不要です。

7. 仕様

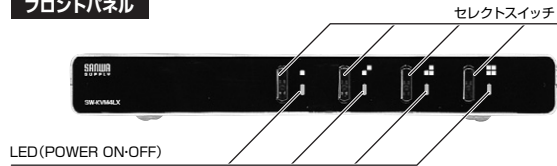
対応パソコン	DOS/V機種(PS/2キーボードコネクタ・USBコネクタ・HD(3WAY) 15pinディスプレイコネクタを持つ機種)のデスクトップパソコン
対応キーボード	PS/2キーボード
対応マウス	USBマウス
対応ディスプレイ	HD(3WAY) 15pinのコネクタを持つマルチスキャンディスプレイ <small>※解像度2048×1536ドットまで表示可能。DDC、DDC2B、DDC2AB対応。</small>
インターフェース	<パソコン側> オールインワンコネクタ：SPDB 15pin(メス)×4 <small>※キーボード・マウス・VGA信号ラインを一体化</small> <コンソール側> オールインワンコネクタ：SPDB 15pin(オス)×1 <small>※キーボード・マウス・VGA信号ラインを一体化</small>
付属パソコン用ケーブル	<パソコン側> キーボード用：ミニDIN6pinコネクタ(オス)×1 マウス用：USB Aコネクタ(オス)×1 ディスプレイ用：HD(3WAY) 15pin(オス)×1 <切替器側> オールインワンコネクタ：SPDB 15pin(オス)×1 <small>※キーボード・マウス・VGA信号ラインを一体化</small>
付属コンソール用ケーブル	<コンソール側> キーボード用：ミニDIN6pinコネクタ(メス)×1 マウス用：USB Aコネクタ(メス)×1 ディスプレイ用：HD(3WAY) 15pin(メス)×1 <切替器側> オールインワンコネクタ：SPDB 15pin(メス)×1 <small>※キーボード・マウス・VGA信号ラインを一体化</small>
対応OS	Windows Vista(Enterprise-Ultimate・Business+Home Premium+Home Basic) Windows Server 2003 Windows XP(Home+Professional) Windows 2000(Professional+Server+Advanced Server) Windows Me-98SE Linux(Red Hat Linux 8.0-9.0、Turbolinux 10.0動作確認済み) <small>※カーネルのバージョン・ディストリビューションの仕様により使用できない場合があります。</small>
消費電力	動作電圧:DC5V(PS/2キーボードポートから電源供給) 消費電流:190mA(最大)
環境条件	動作時温度:-5～50℃ 動作時湿度:85%以下(結露なきこと) 保管時温度:-25～60℃ 保管時湿度:90%以下(結露なきこと)
サイズ	W197×D80×H25mm(本体のみ)
付属品	CPU切替器本体×1、パソコン接続用ケーブル(1.2m×2、1.8m×2)、コンソール接続用ケーブル(0.25m)×1 取扱説明書(保証書付き)×1

ご注意

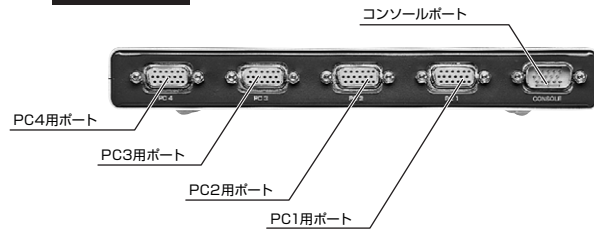
- ホットキー(Ctrl)の変更はできません。
- NEC PC98-NXシリーズ、PC-9821シリーズ、PC-9801シリーズは動作保証外になります。
- 特殊なドライバソフトを要するキーボードのワンタッチボタン機能などには対応していません。
- ワンタッチボタンによるレシウム、サスペンド機能には対応していません。
- 接続するディスプレイ、ご使用のディスプレイケーブルによっては画質が劣化する恐れがあります。

8. 各部の名称・説明

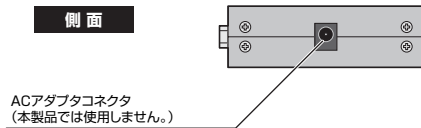
フロントパネル



バックパネル

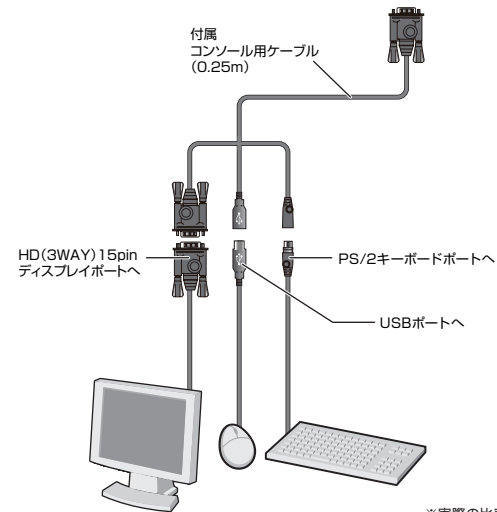
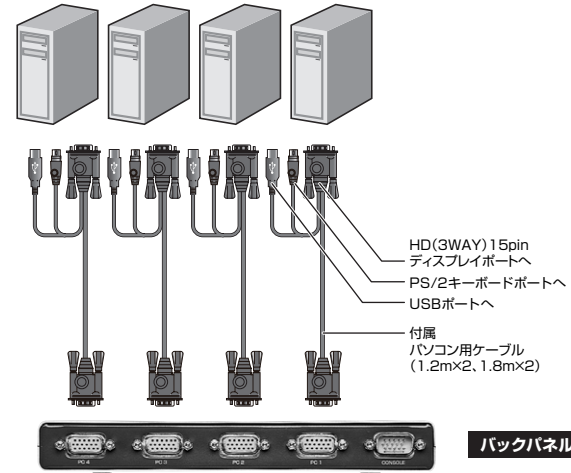


側面



6

9. 接続方法



※実際の比率とは異なります。

7

10. LEDによる状態確認

接続されたパソコンを起動してください。本製品のフロントパネル上にあるLEDで、現在切替えているポートの状態などが把握できます。

LED	状 態
緑色点灯	パソコン(キーボード・マウス・ディスプレイ)選択ポートのLEDが点灯します。
緑色点滅	オートスキャンで選択ポートが自動で切替わっているとき、LEDは点滅します。



11. 切替え方法

- ①使用するパソコン本体を起動します。
- ②切替器のポートを起動するパソコンに切替えてください。
(切替え方は⑤をご覧ください。)
※切替えなくても、内蔵エミュレータ機能によりマウス・キーボードが接続されていると認識して完全に起動しますが、機種により認識できないことがあります。起動の際はパソコン起動ポートに切替えることをお勧めします。
- ③他のパソコンを起動してください。②と同様、起動するポートに切替えてください。
- ④選択されているポートのLEDが緑色に点灯します。
- ⑤以下2通りの方法でパソコンを切替えてください。

1.セレクトスイッチによる手動切替え

フロントパネルにセレクトボタンがあります。
使用するパソコンの接続されたボタンを押してください。

2.キーボードからのキー入力によるホットキー切替え

●左 [Ctrl] → 左 [Ctrl] (左 [Ctrl] を連続2回押す)
……パソコン1 → パソコン2 → パソコン3 → パソコン4に順次切替え

●右 [Ctrl] → 右 [Ctrl] (右 [Ctrl] を連続2回押す)
……パソコン4 → パソコン3 → パソコン2 → パソコン1に順次切替え

● [ScrLock] → [ScrLock] → [1] ~ [4]
([ScrLock] を連続2回押し、さらにフルキー側の [1] ~ [4] を押す)
……指定したポートへダイレクト切替え

● [ScrLock] → [ScrLock] → [A]
([ScrLock] を連続2回押し、さらに [A] を押す)
……オートスキャン切替え (パソコン1・2・3・4を自動切替え)

※うまく切替わらない場合は、キーを押すスピードやタイミングを変えてみてください。
「トントン」「ト・トン」など。

※オートスキャンの場合、LEDは点滅しています。5秒間隔で交互に切替わります。
※オートスキャン機能が働いている間はキーボードはロックされます。
※オートスキャン機能を解除する場合は [Esc] キーもしくは [スペース] キーを1度押してください。

12. 切替えロック機能

本製品には、ホットキーでの切替えを無効にできるホットキーロック機能があります。
[Ctrl] キーを多用するゲームやアプリケーションでも本製品を利用できます。

ロック方法

[Ctrl] キーを押しながら [F12] キーを押してください。
[Ctrl] + [F12] ……選択されているパソコンのホットキーをロック。

ロック解除方法

もう一度、[Ctrl] キーを押しながら [F12] キーを押してください。

13. トラブルシューティング

Q1 指紋認証機能付マウス、多機能マウスに対応していますか？

A1 マウスポートはUSBバイパス構造になっているので、パソコンへ直接接続したときに動作しているデバイスであれば、基本的に全て動作します。
ただし消費電力の高いデバイスについては動作しないことがありますのでご注意ください。

Q2 キーボードに搭載されているワンタッチボタン機能が使用できない。

A2 キーボードに搭載されているワンタッチボタン機能など、ドライバのインストールを要する機能には対応していません。

Q3 ディスプレイの解像度を設定しても、切替えると初期値に戻ってしまう。

A3 本製品はDDC信号に対応しておりますが、グラフィックボードによっては正常に機能しないことがあります。
グラフィックボードの製造元・製品型番を確認していただき、最新のドライバを入手して更新してください。

Q4 キーボードが認識されない。(動作しない。切替え操作もできない。)

A4 他のキーボードや他のパソコンでもご確認ください。特定のキーボード・パソコンでのみ発生する症状の場合、製品の相性問題の可能性がありますが、USB接続タイプのKVMを使用することで回避できる場合があります。

Q5 スプリッターケーブルを使用してKVMと接続し使用できますか？

A5 本製品は、スプリッターケーブルを使用した接続には対応していません。

免 責

- 本製品の使用中に発生したデータやプログラムの消失についての保証はいたしかねます。
- 本製品のカバーを開けたり、分解したりしないでください。故障の原因となります。
- 本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光のあたる場所、ホコリや湯煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり保管したりしないでください。